

はまます いっぺかだれや つうしん

～石狩市浜益区地域おこし協力隊通信～

vol.65

※「いっぺかだれや」は「みんな集まれ！語ろう！」
という意味の浜益の言葉です。

発行日：令和5年5月1日

発行者：石狩市浜益区地域おこし協力隊

隊員紹介



井上 優太

春はポカポカして眠くなり、
休日は10時間以上寝ているとの
こと。

最近は暖かいのでアイスコーヒー
が身に沁みますね…
箱で買わないと…！



多賀谷 綾乃



みなさま初めまして のすけって呼んでけれ！

4月から石狩市浜益区の地域おこし協力隊に着任いたしました多賀谷綾乃(のすけ)です！

2月に“研修生”としてお邪魔していたのですが、浜益の人と自然に惹かれ本応募。採用と相成りました。やったー！



みんなで浜益米の塩結びを食べました！

ミッションは大きく分けてふたつ！

1つめは関係人口を増やす！関係人口とは「観光」と「定住」
の間に位置する人たち。

その地域のファンであり、助っ人のような存在です。

2つめはみんなの孫になること。なんです、急にやってきて
「私みんなの孫！」なんて言えない…まずは皆さんのこと、浜
益という場所のことをじっくり焦らず知っていきたいなと
思っています。

みなさま何卒よろしくお願いします。

P.S.着任してからの1週間は、カメムシやテントウムシとの闘
いに明け暮れています。彼らが嫌がると言われている植物で
も育ててみようかなと目論んでいるのですが…果たしてうま
くいかしら…



浜益豊漁太鼓の練習に参加！

2~4月 剪定・誘引

剪定作業も3年目になり、樹形について、収穫作業をイメージしながら考えて作業できるようになってきました。

浜益に定住するための方法も考えなければならず、例年のように作業時間を確保することが難しい日々ですが、ポイントを押さえて、優先順位をつけることで乗り切ろうと考えています。

今年は雪が少なく気温も高かったので、高枝の作業がしやすい時期もすぐに終わってしまった他、シカによる被害も受けました。夏季剪定を一生懸命やっていた木が食われたことは悲しかったですが、地道に、できることをやっています。



協力隊合同イベント

活動報告パネル展終了！



実際の展示内容の一部

2月中旬から石狩・厚田・浜益の3地区で活動報告のパネル展示を行いました。今年は、浜益会場を温泉に変更し、実際に展示を見たという話を聞く機会も例年より多かったと感じています。

昨年度は「果樹の1年」をテーマにしたので、今年は「主催イベント」等を中心に展示。これまでの取組を再確認するいい機会になりました。

今月のコマ 研修会・フォーラムに参加！



剪定講習会の様子

北海道果樹協会主催の剪定講習会や、石狩北部指導農業士会のフォーラムに参加しました。技術・経営面を中心に、実際に取り組んでいる先駆者の話が聞けて、良かったです。

編集後記

私の任期も残り半年となり、本腰入れて浜益定住の可能性を探り、検討しています。複雑なものを整理して考えること等、根本的に不器用なのでうまくいかないこともあります。頑張ります。(井上)

ゆうたデザイン考えてくれてありがとう！
柿岡さんアイコン擦り切れるまで使います(のすけ)

地域おこし協力隊へのお問合せや情報提供はこちらまで！

地域おこし協力隊

井上 優太

0133-79-2029

r2010003@city.ishikari.hokkaido.jp

地域おこし協力隊

多賀谷 綾乃

0133-79-2029

r2304001@city.ishikari.hokkaido.jp

【はまます いっぺかだれや つうしん】は不定期発行になります。